



## 久米島紬の技と心を守り続けて 功労者表彰に輝く

全国重要無形文化財保持団体協議会(会長・末松則子鈴鹿市長)は、10月17日に新潟で「第32回南魚沼・小千谷大会」を開催しました。この大会において、久米島紬保持団体から平田とき子さん、山城智子さんが令和7年度功労者表彰を受けました。お二人は約27年間久米島紬の製造に携わり、日々技術の研鑽に励むとともに、後継者育成や技術の保存・伝承にも尽力されてきました。久米島紬の普及及び保持団体の発展に貢献し、その功績が顕著であることが評価され、今回の受賞となりました。

## 久米島の未来とともに 佐賀大学へ感謝状を贈呈

みなみはたきょうがっかん

10月23日、久米島小学校と伊万里市の南波多郷学館の児童たちがオンラインで交流授業を行いました。これは「海洋温度差発電」をきっかけに、両地域の文化や学びを深め合うことを目的に実施しているものです。授業では、まず佐賀大学の池上先生が海洋温度差発電の仕組みを分かりやすく解説。その後、児童たちが互いの地域の特産品や文化について紹介し、クイズを通して理解を深めながら楽しく交流しました。町では今後も、児童たちが地域の魅力を再発見しながら互いに学び合える機会を提供していきます。



チャンネル登録をお願いします



## プロレスラー新崎人生さん来島! 楽しく学べる健康体操イベント開催



9月20日(土)改善センターで体操イベントを開催し約220名の参加者が健康体操で汗を流しました。今回は企業版ふるさと納税を活用し、(株)りらいぶより「リライブシャツ上下セット」の寄贈がありました。体操イベントでは、講師に現役プロレスラーで健康エクササイズ講師としても活躍する(株)みちのくエンタテインメントの新崎人生氏を迎えました。参加者からは「自宅でも続けたい」「正しいストレッチ方法が分かった」などの声が寄せられました。※人生体操の動画がYouTubeで確認できます。継続的に実践しましょう

## 故郷への思い一つに 東京で郷友会懇親会

10月12日(日)東京板橋区で「第65回東京久米島郷友会定期総会・懇親会」が開催され、会員や関係者約120名が参加しました。町からは中村幸雄副町長、富永肇副議長、宇江城詮教育長、内間仁春観光協会会長が出席し、年に一度の親睦を深めました。新会長には古堅宗啓さん(前事務局長)が就任。懇親会では琉球舞踊や唄三線が披露され、島の特産品が当たるお楽しみ抽選会も行われ、郷友同士の交流が盛り上がりました。

